

玉造

わたくしたちはすてきな人が住み住むすてきな人になれる玉造町をぎぎぎます



Contents

いい汗かいて自己実現……	2
新世紀、夢あるくらに下水道……	4
住民参画による資源循環型社会づくり……	5
いはらきの良き、霞ヶ浦の魅力、玉造のすばらしさ知っています……	6
消費者問題解決の糸口を探る……	13
地域素材いっぱい玉造に感動……	14
やさしい笑顔みせてネー……	15

アクティビティ・ケア 高齢者の表情を生き生きさせた酪農家女性の小演劇



元気に老いる術 教えてくださいな

平成12年度玉造町長寿番（敬称略）

東 方					西 方				
氏 名	性別	年 齢	地 区	地位	氏 名	性別	年 齢	地 区	地位
森 作 も と	女	97	浜	横 綱	高 野 ス ミ	女	96	西 谷	
阿 部 タ カ	女	96	根古屋	大 関	高 野 孝 平	男	96	荒 宿	
岩 瀬 ふ く	女	95	里	関 脇	森 作 たかの	女	95	浜	
山 口 コ ウ	女	95	羽 生	小 結	塙 た か	女	95	玉寿荘	
千ヶ崎 亀 次	男	94	八木蒔	前頭一	大 場 志 ん	女	94	泉	
植 田 タ ネ	女	94	中 山	前頭二	石 井 き よ	女	93	羽 生	
高 須 み つ	女	93	川 向	前頭三	菅 谷 ヨ シ	女	93	浜	
荒 井 き く	女	93	諸 井	前頭四	幡 谷 甚 平	男	93	沖 洲	
山 口 き く	女	93	羽 生	前頭五	郡 司 忠 夫	男	93	西 谷	
飯 島 チ サ	女	93	藤 井	前頭六	森 作 ち よ	女	93	捻 木	
栗 股 代 志	女	93	横 町	前頭七	仲 田 修	男	93	藤 井	
田 中 は る	女	92	玉寿荘	前頭八	山 口 要 助	男	92	羽 生	
小 島 須 磨	女	92	西蓮寺	前頭九	貝 塚 ふ き	男	92	谷 島	
鈴 木 て い	女	92	沖 洲	前頭十	安 部 ス ミ	女	92	荒 宿	
須 田 ち ゃ	女	92	下 宿	前頭十一	磯 山 春 子	女	92	玉寿荘	
安 部 要	男	92	荒 宿	前頭十二	鬼 澤 ふ で	女	92	根古屋	
大曾根 も れ	女	92	芹 沢	前頭十三	中 島 威勢子	女	92	横須賀	
郡 司 セ イ	女	92	根古屋	前頭十四	原 田 ふ ち	女	92	若 海	
杉 山 タ カ	女	92	捻 木	前頭十五	小 沼 涉	男	92	中 山	
理 崎 よ し	女	91	新 田	前頭十六	幡 谷 よ う	女	91	沖 洲	
北 澤 和 雄	男	91	竹の塙	前頭十七	幡 谷 芳 壽	男	91	沖 洲	

平成12年7月31日 現在



いい汗かいて自己実現

シルバー人材センター活動で生きがいろいろ再発見！



前からやりたかった仕事なんだよ！



いろんな人と出逢えて楽しいね



元気に働けて幸せだ



茨城県内で65歳以上のお年寄りは女性285,400人、男性208,700人、計494,100人となり、県総人口に占める割合は16.5%となっています。数年後には、国民の5人に1人が65歳という高齢化社会が迫っています。

この超高齢社会に向けて介護保険制度がスタートし社会全体で支える仕組みが整いましたが、高齢者の8割は生活にあまり不自由を感じない元気な高齢者です。

4月に事業を開始した（社）行方地方広域シルバー人材センターにも多くの健康な高齢者の登録をいただき、派遣先での仕事も評判良く確実な仕事を実践していただいております。

退職後も自分のできる限りの力を発揮いただき、ボランティアや一般就労をととして積極的な社会参加が見られています。

シルバー人材センターで働く高齢者のみなさんが異口同音に感想をくださるのが「やりたかった仕事ができる喜び」、「働くことの喜び」、「マイペースの健康管理」、「年齢を超えた多くの人との出逢い・学び合い」等のことばです。

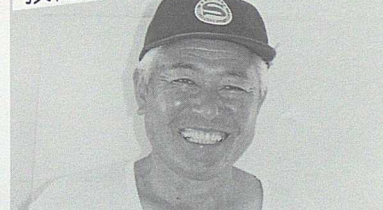
21世紀はシルバー世代が中心となるコミュニティづくりが期待されます。「家庭で地域で職場で」益々元気な高齢者パワーの社会参加が地域のくらしや生き方を変えるようです。



孫に小遣いあげたいね！



技術や能力を活かしていいよ



病気が治っちゃったよ



快適な暮らしのコーディネート

玉造町特定環境保全公共下水道事業中央地区推進委員のみなさん（敬称略）

里内宿横町上宿川向高須下宿柄貝諸井	芳田田鈴笹斉中根吉茂	野中辺木目藤根藤木	治孝忠重次恒三昭	夫治甲芳成夫利一	斉藤飯高貝鈴長白山	藤田野塚木雄久善	純清博実一一夫吉
-------------------	------------	-----------	----------	----------	-----------	----------	----------

排水設備の設置と融資斡旋制度

汲み取りトイレは下水道供用開始から3年以内に改造することが法律で義務づけられています。また浄化槽の場合も公共下水道へ接続する水洗トイレへの改造が必要です。こうした改造や排水設備工事に対し、町では30万円を限度額とする資金の融資斡旋制度を設け利子分補助を行っています。詳しくは上下水道課まで。

インタビュー

住みよい住環境づくりに欠かせないかな



江橋 知子さん

「駅前通りの裏に今でもそれぞれ小さな川（排水路）があって、下水道ができる前は風向如何で結構臭いましたね。」

「そうそう。臭いもだけどボウフラとか蚊とかも減っていると思うわ！でも水路を見ると汚水ももまだあるようだし。全戸接続しないと住環境改善には意味がないのかな？」

「浄化槽の時と比べて管理が面倒じゃないし、清潔感があるわね！」

「でも、梶無川をはじめ排水路そして霞ヶ浦の水質がどう変化しているか。町では報告して欲しいわね。」



瀧崎 恵子さん

住民参画による資源循環型社会づくり

身近なごみ問題を肌で感じて

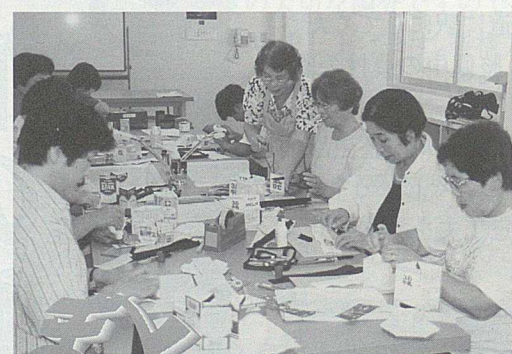
玉造町のまちづくりや施策について、担当者による説明や施設見学等とおして、住民自らが目で肌で感じていただくための広聴事業「まちかどリカレント」が「住民参画による資源循環型社会づくり」をテーマに、八月二十二日、ごみ集積所や美化センター等の見学を行いました。

日常生活の中で多い量となる「ごみ」の在り方を、ごみ集積所の比較見学、ストックヤードの活用とおして考えました。その中で、分別収集の徹底の必要性や省資源化によるごみの減量化の方策等の意見交換が行われました。

新しいごみ焼却炉見学後には、リサイクルプラザで生活環境課担当職員から本町ごみ行政について詳細な説明を受け、住民一人ひとりがごみ処理ルールとマナーを守ることでごみ処理経費の削減にもつながることなども学びました。

新しく開設した玉造町有機肥料供給センターにも立ち寄り、二十一世紀の新しい農業のコンセプトである「安全な農業生産と新しいリサイクル農業」を具現化するための家畜ふん尿とし尿を利用していく有機肥料の生産過程等を学びました。

なお、今回実施したのが夏休み中であつたこともあり、玉造町ボランティア部員など小中学生の参加もあり、リサイクル体験として玉造町生活大学のみなさんの指導による「牛乳パック」を利用した段違いペン立て制作にチャレンジしました。



まちかどリカレント

新世紀 夢あるくらしに 下水道

9月10日は全国下水道促進デーです。下水道は、住民のみなさんに安全で快適な生活を確保し、河川、湖沼、海等の公共用水域の水質汚濁防止のための重要な役割を果たすとともに、良好な水環境を創り出すために必要不可欠な生活基盤施設です。

玉造町では、平成10年9月に玉造浄化センターがオープンして今秋で2年目を迎えました。現在運営されている玉造町市街地周辺の中央地区では、供用地区の拡大整備のための工事を進める一方、加入利用者の促進にも努めています。

推進に当たっては、右表のように関係地区区長・区長代理のみなさまにご協力ご支援をいただき、中央地区の住民各位のご理解と関心を深めていただくための地道な活動をしていただき、下水道普及に大きな役割を担っていただいております。

下水道事業へのお問い合わせは

玉造町役場 上下水道課

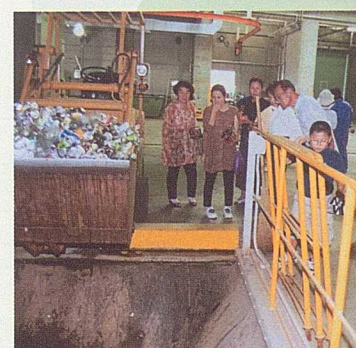
(TEL) 0299-55-0111 内線253



ごみ集積所はごみ捨て場ではありません。地域の皆様の創意工夫により、機能的で清潔な設置運営が可能となります。



課題解決のキーワードは私たちの心ね！



美化センターにできた新しい焼却炉とリサイクルプラザ、最終処分場等、環境にやさしい施設になっています。



玉造町生活大学のボランティアによる収納を実施しているストックヤードでは、紙類の分別収集を行っています。

れりはサルイ

そうだ!! 調査票に記入しなくっちゃ

2000 年国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が参加する一大イベントです。

○10 月 1 日現在で調査票に記入して

○住民登録とは関係なく、ふだん住んでいる場所で調査します。

○あなたの調査票は、国の施策やまちづくりのための大切なデータになります。



友達にも教えてあげてね!

2000 国勢調査

平成 12 年 10 月 1 日 (日)

総務庁統計局 <http://www.sty.go.jp/21.htm> 玉造町



残暑が残る中にも朝夕は秋の気配を感じるこの頃でございます。皆様方には健康管理はいかがでしょうか。人生の幸せは何れともあれ健康であることだと思います。

さて、月日の経つのは早いもので前回の国勢調査を実施いたしましてから5年を迎えようとしております。皆様方には大変ご迷惑をおかけすることと存じますが、国勢調査の重要性を認識いただき深いご理解と温かいご支援をお願い申し上げます。

皆様方のご協力によってできました調査データが、これからの世代による国や県そして町づくりの指針としなくてはならない資料となるのです。国を挙げての5年に一度の大切な調査ですので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。皆様方の心からなるご協力をご期待申し上げごあいさついたします。

玉造町統計調査員協議会会長 横田 清 衛

次の国勢調査調査員が訪問いたしますのでご協力をお願いいたします。(敬称略)

沖 洲 岡田嘉祐・島村昌男・笹目吉久
羽 生 横田清衛・高野 貞・筒井 昇・山口 浩・井野場一郎
八木蒔 小沼春雄・千ヶ崎武男
浜 高木フミ・島田福壽・羽成忠一・関口順一・遠藤重忠
谷 島 岡見史郎・久保田雅尚
捻 木 栗原嘉兵衛・大曾根嘉廣
芹 沢 桧山 泰・小沼恒利
上 山 郡司 貢・仁平一美・荒木田久男
中 山 大久保 強・高瀬吉男・石田政男

若 海 笹目 芳徳・原田 祥弘・平間 幸子
加 茂 松澤 善一
上 宿 坂本 行・田澤 良夫
川 向 高須 俊行
下 宿 川島 義之
横 町 川島 進
内 宿 額賀 輝雄
里 大和田義雄・荒木田照子
緑ヶ丘 藤原 繁雄・手塚ふみ子・稲岡 美子・古森 喜恵子・櫻井 和子・宮本 三笠・豊村 壽
泉 大場 清史・後藤 栞
諸 井 茂木 昭一・塙 清志
柄 貝 藤井 敬造
高 須 高野 勘次
横須賀 新堀 剛
鳥名木 佐山さと子
小座山 田中 五作・堀田 音吉
新 宿 磯山 芳夫
宿 宮内 廣
舟 津 五十嵐康雄
竹の塙 飯田 廣・田宮 平蔵
新 田 堀田 秀男
竹の塙 (玉寿荘) 坂本登美子
西蓮寺 田中 正行・金塚 敏雄・吉田 薫・瀧ヶ崎三郎
西 谷 西谷 吉壽・塙 幸朋・山口庄衛門
根古屋 羽生 春芳・郡司 信
宿 阿部 隆男・大久保孝吉
藤 井 宮内 正晃・真家 幸江
霞ヶ浦 高野 利江
井上藤井 (なめがた地域総合病院) 中田 稔
国勢調査指導員

代々城千賀子・橋本紀子・高栖富美子・土子幸子・平間幸子・大久保清子・高野利江



道の駅

たまつくり

「道の駅登録証」が建設省から伝達

平成 13 年春オープンを予定している「道の駅 たまつくり」の登録証が建設省から玉造町へ正式に伝達されました。

伝達式は、9 月 4 日 (月) 建設省常陸工事事務所を会場に茨城県土木部道路維持課長、飯塚鉦田土木事務所長の立会の下に行われました。

茨城県内の「道の駅」は、県北や県西に多く設置されてきており、玉造町への設置は県南東地域では初めてのケースとなり、常磐自動車道と東関東自動車道を結ぶ国道 354 号線にあり、近くには国道 355 号線や行方の尾根を走る主要県道水戸神栖線が走り、交通量の増加も期待される位置にあります。

「道の駅 たまつくり」には、トイレを含む休憩施設と情報交流機能を有する施設を置き、ドライバーが 24 時間体制のサービスを受けることができます。

伝達式に続いて行われた懇談では、常陸工事事務所長から「女性や高齢者のドライバーが安心して立ち寄れ、一般的なサービスのほかに、玉造地方の文化や物産そして人々が旅の良さを感じ、新しい情報技術を駆使して人々の交流がさらに広がる道に駅にしてください」とあり、成島町長からは「道の駅周辺は霞ヶ浦ふれあいランド、整備中の農村公園、そして霞ヶ浦大規模自転車道など総合的な文化レクリエーションゾーンとして注目されており、茨城県の良さと霞ヶ浦の魅力を満喫でき、しかも県内でもトップレベルの歴史風土を誇り、美味しさいっぱい物産は、旅人のこころと身体を魅了することでしょう」と述べるなど、これからオープンへ向け官民一体となって地域の人々の創意工夫を結集させより良い「道の駅」づくりへ邁進すること等の意見交換がありました。



衛門事務所長



成島町長

いばらきの良さ、霞ヶ浦の魅力、玉造のすばらしさ知ってもらいます

INFORMATION

行政の窓

行政情報をお知らせいたします

☎ 55-0111 内線 213

総務課

生活環境課

霞ヶ浦聖苑からのお願い

ご利用に当たっては次のご注意をお願いいたします。

必要書類 印鑑・火葬許可証

取り除く物副葬品

故人の愛用品などを棺の中に入れますと、作業員の危険が増えたり、煙やダイオキシンの発生の原因ともなります。

*ドライアイス、金属製品、缶や食べ物を含む火葬用寝具以外の物は入れないでください。

お手伝いの方へ 来苑は霊柩車到着に合わせてください。

総務課

新しい情報公開制度がスタートします！

◆茨城県の情報公開制度とは・・・

情報公開制度とは、茨城県が保有している情報を広く県民のみなさんに開示、提供する制度です。茨城県では、開かれた行政を推進するため、各種情報の提供を行うとともに、県民のさまざまな情報ニーズに対しても十分に答えられるよう、昭和61年に「茨城県公文書の開示に関する条例」を制定し、県が管理している公文書の開示を行ってきました。

しかし、昨今の急激な情報化の進展等に伴い、情報公開の一層の推進を図るため、県では条例を全面改正し「茨城県情報公開条例」として10月1日から施行します。

◆改正条例では次の点が変わりました・・・

開示請求者は	請求の対象は	開示する機関は
県民	文書など	知事など
↓	↓	↓
誰でも	文書などに加え 電磁的記録 (フロッピーディスクやパソコンのハードディスクに記録されている情報等)	知事などに加え、 公安委員会・警察本部長 (＊別に規則で定める日からとなります。)

※その他詳細については、茨城県総務課行政情報室（029-301-2243）までご照会ください。

総務課

秋の行政相談週間

10月16日（月）～22日（日）

総務庁茨城行政監察事務所や行政相談委員は、登記・税金・国有地・道路・年金・労災保険など国の役所や特殊法人（JR・NTT・公庫・公団など）、県・市町村が国から受託や補助金を受けている仕事についての苦情や要望を受け付けて、その解決を促進する「行政相談」を行っています。

当町では、行政相談委員が次のとおり行政相談所を開設します。相談は、親切・秘密・無料ですのでお気軽にご利用ください。

日	時	10月18日（水） 9：00～12：00
場	所	玉造町福祉センター （玉造町役場 隣）
行政相談委員	野 島 清 司	委員
お問合わせ先	玉造町役場総務課行政係	
	TEL 0299-55-0111 内線 211	

生活環境課

屋外広告物の設置は許可を受けて！

～まちの美観のために～

まちの中には、さまざまな情報を提供してくれる広告物がたくさんあります。恵まれた自然を守り、まちの美観を守るために、屋外広告物を掲出するときは、必ず許可を受けましょう。

また、住民の皆様にも屋外広告物が適正に掲出され、まちの美観の維持が図られるように、関心を持っていただきたいと思います。

屋外広告物とは

屋外で常時または一定の期間継続して公衆に表示される広告物で、立看板、はり紙、はり札、広告塔、広告版、建物、その他の広告物に掲出されたものなどです。

快適で住みよいまちづくりのために

「まちの美観と維持」と「公衆に対する危害防止」の面から、屋外広告物について設置場所や大きさなどを県条例で規制しています。

- (1) 禁止地域（原則として広告物を掲出していけない地域です。）
- (2) 許可地域（広告物を掲出する場合、市町村長の許可が必要な地域です。）
- (3) 禁止物件（広告物を掲出してはいけない物件です。）

屋外広告業の方へ

屋外広告業を営まれる方は、届出が必要です。

また、営業所ごとに、知事が行なう講習会の受講者等を置いて下さい。

屋外広告物についてのご相談は

玉造町役場 生活環境課 環境係へ
Tel 55-0111 内線 242

生活環境課

リサイクルプラザの利用案内

麻生町外2町環境美化センターのリサイクルプラザでは、私たちの生活とは切っても切れないごみの減量と再資源化を推進しています。また、リサイクル関連教育活動や情報提供を行っていますのでお気軽にご利用ください。

開館時間 九：〇〇～一六：〇〇

休館日 日曜日・月曜日・祝祭日

所在地 麻生町麻生三二六八一四

電話番号 〇二九九―八〇―六二〇〇

FAX 〇二九九―八〇―六二〇一

リサイクル品の展示・提供のお知らせ

「粗大ごみ」として収集または持ち込まれた物の中から、使用可能な家具類・家電類・その他の製品を再生して展示・提供いたしますのでご来場ください。抽選の上一月引渡。

展示期間 十月三日～十一月二四日

対象者 玉造町民（麻生・北浦）

価格 無料

申込方法 リサイクルプラザ備え付けの申込書で一人一点を申し込みできます。

抽選 十一月二五日 一〇：〇〇

環境美化センター大会議室

消費者問題

平成 12 年度 消費生活アシスタント養成講座 解決の糸口を探る

8 月から 6 回シリーズで始まった、玉造町主催・玉造町くらしの会共催による「消費生活アシスタント養成講座」は、夜間の学習会にもかかわらず働く女性を中心に多くの熱心なまなざしが講師を見つめことばに耳を傾けています。

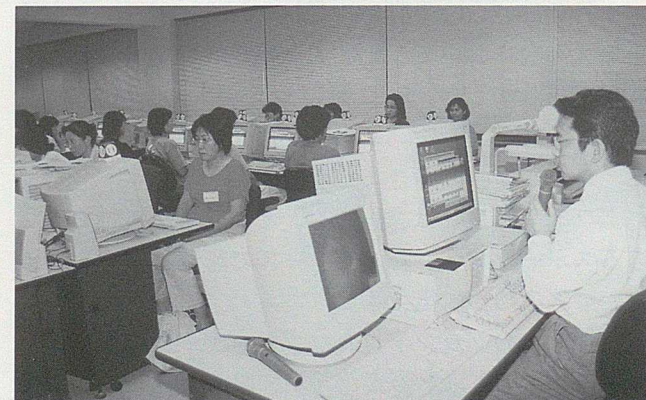
雪印乳業の加工問題や三菱自動車のリコール隠し、インターネットによる電子取引問題等、経済発展の蔭で生まれた歪みは次第に大きくなり、私たちの消費生活にも多くの課題を投げ掛けています。

しかし、国や県ではそれに対し行財政改革の一環で消費者保護の法律を後手後手ではありますが整備をはじめてはいるものの、地方分権のひとつとして消費生活センターも次第に削減し、消費生活に身近な市町村単位で設置するよう働きかけをしている現状があります。

今回の講座は、こうしたくらしを囲む厳しい環境の中で消費者問題の重要性を多くの住民のみなさんに理解していただくよう開催されたものです。

こうした趣旨を踏まえ、総合的な学習や環境教育・消費者教育等、学校教育にも役立てようと家庭科主任や社会科の小中学校先生方の参加もあり、熱心な学習会が続けられています。

また、特別公開講座として「家計のバランスシートづくり～パソコンで家計簿」には、26 名の受講生が集い、パソコンの取り扱い方やインターネットの活用方法なども取り入れ、家計簿ソフトの利活用を楽しく学びました。



現代衣食住考 安全なくらしのためのヒント

私たちは、生活の基本である衣食住について、特別な「ハレ」の日ではなく普段の「ケ」の日については、ほとんど考えることなく何気なく過ごしてしまっているのが現状のようです。

しかし、身近な生活の中にこそ日々の積み重ねと蓄積により大きな問題へと発展する要素が含まれていることを考える必要があります。

あなたも、いばらきコープの取り組みを参考に食生活・電気製品の取り扱いなどについて見直してみよう。

食の安心への取り組み

- ・グリーン・ボックス
- ・減農薬栽培米（登録米）
- ・成分無調整牛乳～ダイオキシン検査
- ・コープたまご～洗卵

暮らしの中での危険事例

- ・食品（遺伝子組み替え食品、食品添加物、食品の表示、輸入食品、加工食品、健康食品）
- ・電気製品（テレビ、ヘアードライヤー、電気カーペット、石油ファンヒーター等）
- ・台所用品（圧力鍋、カセットコンロ・ボンベ）
- ・衣料品（＊かぶれ、ドライクリーニングトラブル等）
- ・その他（風呂場、風呂ふた、パウダースプレー、化粧品等）

PL 法（製造物責任法）で製品事故処理を！

- 事故が起きたら次の処理をしましょう。
- ・事故品は必ず保管する（なくなってしまうと原因究明ができません。）
 - ・事故現場の記録（事故現場の写真・ビデオ、事故発生状況のメモ）
 - ・目撃者の証言
 - ・メーカーからの和解交渉は慎重に！（大きな事故は弁護士などに相談する。）



～玉造町生活大学と下館生活学校の交流会を開催～

9 月 7 日（木）、玉造町中央公民館を会場に玉造町生活大学と下館市生活学校がリサイクル問題等をテーマに交流集会を開催しました。

中村公民館長の歓迎のあいさつに続いて、玉造町生活大学の櫻井委員長から活動概要の説明があり、下館生活学校の取り組み状況などの説明を受け双方団体会員の意見交換が行われました。

玉造では、10 年来牛乳パックのリサイクル運動の実績があり、町で設置している紙類のリサイクルのための施設ストックヤードの運営協力を実施していることなどについての紹介を行いました。

下館では、「買い物袋」携帯運動を実施し、アンケート調査や市民への呼びかけにより、ごみ減量化への働きかけを展開しています。

意見交換後、玉造町生活大学会員の指導で牛乳パックで座椅子づくりを行いました。リサイクル運動に積極的に取り組んでいる玉造町生活大学活動の一端を知る貴重な時間となり、下館の会員のみなさんからアイデアのすばらしさに対する驚きの声が上がっていました。

また、座椅子づくりの後には、本町生活大学会員手作りの料理で楽しい会食のひとつときをつくっていました。

生活大学学級生募集



玉造町生活大学では、くらしの見直しや改善に興味関心のある女性を募集しています。リサイクル活動の他、福祉施設への訪問活動や教育活動での講師など、幅広い活動をしています。みなさんの参加をお待ちしています。

お問合せ・申込先 玉造町中央公民館 TEL 55-0171

誕生おめでとう

ございます



出産
(8 月受付分)

ところ	氏名	性別	保護者
西蓮寺	兜 幸太	男	均
諸井	栗山 拓夢	男	真人
根古屋	塙 麻姫	女	昌泰
沖洲	岩瀬 響	女	猛
八木蒔	井坂 勇介	男	宏行
中山	山戸 あみ	女	茂
内宿	小沼 広樹	男	和美
緑ヶ丘	高瀬 駿	男	秀人
竹の塙	伊藤 辰希	男	和也

お悔やみを

申し上げます



死亡
(8 月受付分)

ところ	氏名	性別	年齢
荒宿	谷田 文雄	男	65
上宿	小林 久	男	65
舟津	助川 敏機	男	51
新宿	出沼 忠義	男	82
新田	野原 正一	男	80
谷島	関口 忠士	男	69
柄貝	大久保 雅美	男	42
加茂	横田 マサエ	女	78
加茂	伊藤 菊枝	女	74
新田	野原 淳一郎	男	65

※掲載を望まないときは、届け出の際か
もしくは役場総務課秘書広報係
(☎ 0299-55-0111 内線 213) へ
ご連絡ください。 敬称略。



「町民通信局」活動をしましよう！
あなたの地域の身近な
話題をお知らせください。

総務課秘書広報係まで
TEL 0299 (55) 0111
FAX 0299 (55) 0110
Eメール:t-tukuri@po.net-ibaraki.ne.jp



少子化により少年野球に参加する子どもたちの数も激減し、玉造町内の少年野球スポーツ少年団も玉造山王と玉造西ファイターズの2チームになってしまいました。

現在、両チームには学区外の羽生や手賀・玉川地区からも子どもたちを受け入れ活動をしています。自ら野球を楽しみたい子どもたちによるチームづくりへと変わってきています。

8月20日には、埼玉県三郷市内少年野球チームの遠征合宿を締めくくると親善試合を企画し、3チームがそれぞれ持ち味を出しながらダブルヘッダーで友好の汗を流しました。



やさしい笑顔みせてネ！

いつも白と黒の大きなホルスタインの世話をしたり、朝夕の授乳など多忙な日々を送る鹿行と稲敷を会員とする酪農家女性のみなさん「利根酪婦人部」が、特別養護老人ホームを訪問して演劇やランバダなどの歌・踊りを披露して入所している高齢者にすてきな笑顔をつくりだしました。

同婦人部では、忙しい日々の中でも同業者の交流をとおして親睦を図り、常に自己啓発をするようにとボランティア活動を取り入れ、少ない自由時間を割いて練習を重ね本格的な劇に創り上げていました。



地域素材いっぱいの玉造に感動



8月の児童・生徒の夏季休暇中を利用して、玉造町へ新しく赴任された先生方の地域理解のための現地研修視察が行なわれました。

現在、生きる力を育む教育が実践され、改めて普段の生活や地域のくらしなどにも目がむけられるようになりました。また、総合的な学習が導入され、地域密着型の学習が展開されることとなります。

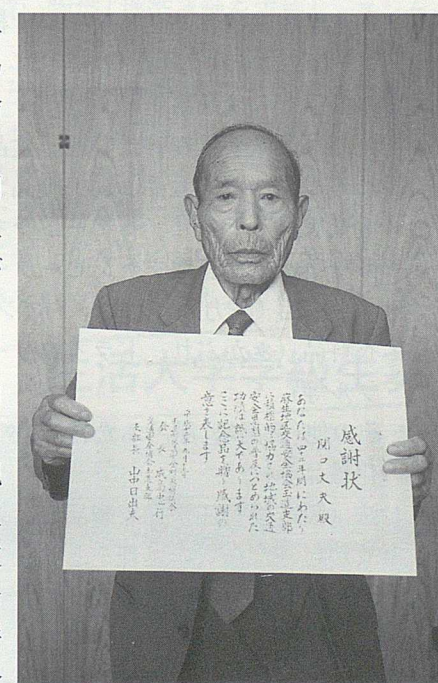
参加された先生方も、玉造町の歴史文化の一端を垣間見て地域素材の豊富な玉造町のすばらしさを実感していました。

交通安全一筋 40 有余年

このたび麻生地区交通安全協会玉造支部総会をもって勇退した前支部長の関口丈夫さん(上山)に感謝状が贈られました。

関口さんは、安全協会の上山地区の役員となつてから、現原地区役員、玉造支部役員、支部長と40有余年に亘り交通安全の啓蒙と安全対策への働きかけや交通安全指導に尽力されてきました。

関口さんは、最近本町で多発する交通事故や高齢者の交通事故数の増加に憂い、案協活動の重要性を強調されていました。



えのきまつりで地域振興の礎づくり



8月19日(土)に榎本の町有地を会場に第2回えのきまつりが開催されました。

この祭典は、榎本地区商工振興会や緑ヶ丘区や中山区が中心となり、地域コミュニティづくりと地域振興を目的に開催されているものです。

今年は、石岡のまつりの囃子グループや潮来の踊りグループを招き賑やかな雰囲気づくりが行なわれていました。今後の課題として地域や玉造工業高等学校のみなさんが積極的に参画でき、しかも個性的なまつりの演出が求められそうです。

グランドゴルフ夢はメジャー大会優勝



9月7日(木)に開催されたわくわくスポーツ大会鉾田地区大会において、舟津グランドゴルフ倶楽部チームが優勝しました。また、泉ほかミックスチームが4位入賞と健闘しました。また、9月3日の町の大会では泉チームが優勝に輝きました。

グランドゴルフは、誰でも、どこでも、何時でもできるスポーツです。個人のペースで無理なく楽しむことができるのが特徴です。

玉造町内のグランドゴルフプレーヤーは約80名を超え、ほか100人以上の人たちが経験しています。

リフォームで バリアフリー住宅へ



高齢化社会をみんなで支える介護保険制度を運営するために、40歳以上の方々に介護保険料を納めていただきますが、65歳以上の方の保険料も特別対策の経過措置により10月から段階的に納めていただくことになります。

さて、こうした財源を基本に多種多様なサービスを受けることができますが、居宅での介護の多い中で意外に知られていないのが、住宅改造のサービスです。手摺やスロープ・段差のない部屋や浴室・便所・台所などを改修し、自立や生活空間の拡大等を促すものです。要介護認定で要介護1以上の方が対象になります。また、玉造町高齢者住宅リフォーム居住環境改善事業を利用されると介護保険の居宅介護住宅改修費支給限度基準額である200,000円以外の工事費に2分の1を乗じて得た額が補助されますのでご利用下さい。

この事業を利用された方からは「リフォームにより手摺を伝って洋式トイレを自分だけで利用できるようになった。また、大変ですが日常生活の場と寝室を代えることで、季節感や野外の動きを楽しむようになり痴呆予防なるように感じますね。」という声もありました。

リフォームのご相談は、玉造町役場 福祉課 介護保険係 TEL 55-0111 内線133

h'ost
-ce
pas

毎日同じような時間を過ごしているのに突然季節の変化を感じることがあり、自分の無機質な日々を思い知らされることになりました。

残暑が厳しいこの初秋も早朝空を仰ぐと鱗雲が一層高く浮かんでおり、秋の訪れを感じさせられました。

また、路傍に目を遣れば神社や寺院の参道脇には真っ赤な曼珠沙華が見事に彩っているではありませんか。心に余裕がないと綺麗に咲く花さえ見えないものと再認識しました。「童話」にもなっている「青い鳥」を思い出します。幸せも身近な日常にあるのに物欲や名誉欲が強かったり、金銭欲が強かったりすると、幸せ感もなくなり失うものも多くなります。すばらしい風土に育まれた私たち。二十一世紀の幸せへ向け力を合わせましょう。

文学館

俚謡教室

兼題「送・迎・別・会・愛・憎」字結び

テスト頑張る可愛い孫に冷たいジュースをそっと出す

小野口とく女

年に一度の戦友会も酔えば元氣な初年兵 村松茂伸
可愛い可愛いと育てた孫が老いを誇る年齢になる

風間世記

別れ話で連れたい糸を説いてはどういた老いの知恵

羽成せい子

嬉し涙を故郷の母に送る賜杯の綱の役 河野有美
会えば別れの辛さが募る孫を連れての里帰り 橋本藍
固いきずなを結んで暮らす何は無くとも家族愛 藤崎藤娘
今日はかかるか模様が見える憎や雷音ばかり

大輪しず子

旗で見送り入営したが敗けてひっそり踏んだ故国

谷島さかえ

平和記念碑線香手向け別れ惜しんだ千羽鶴 磯山咲子
夕日沈めば愛犬お供湖畔賑わ

う顔見知り 坂本才依
行つて来ますと差し出す右手握り返して送り出す

荒井節子

浮世舞台を躑躅ながらやとと掴んだ愛一つ 市村きよ女
門で送り火灯影に映る姑がしゃがんだ丸い脊な

大曾根玉扇

孫の笑顔を愛車に乗せて送り迎えは爺の役 大崎美代
みんな好々爺婆となつて昔ほめ合うクラス会 川島草女
迎えられてもたつたの三日送る仏の影薄い 駒館せつ子
小さい帽子が並んで座る送り迎えの園児バス 森作喜代
あれかこれかと迷つてやと作りや楽しい俚謡会

関口育子

琴の音色が異国の空に言葉にならない和の心 なかじま清宵の薄闇迎え火焚いてたつた三日の盆帰り 鈴木みとも
可愛い孫でも時には憎い爺に盾つく口答え 成島青芦

短歌

受話器より明るく弾む友の声 横谷和子
会話の端々に伝わる幸せ

飯田美枝子

時過ぎし夜半の目覚めに鈴虫の細々鳴くをひとり聴き居り

玉造

朝顔の花の色どりあざやかにこの限りなき優しさを愛す

島田敏子

真昼日に百日紅は咲き盛り何時までつづくこの暑き日は

高塚麻子

検査結果待つ日は永し夏の午後爪も掌もまじまじと見て

久米妙子

孫を待つ駅前広場往き来する若き男女に日本を探す

鈴木節子

代理店閉鎖となりて親友の一家の危機を我れは悲しむ

郡司春枝

盆道なぎ平成班も仲間入りみて励む若人の声

八木みさほ

俳句教室

黒揚羽ひときし舞ひて去りにけり 舟木国代

平野睦子

蛸に浅き眠りを了いたたり 通院に母の形見の日傘さす

遠藤輝子

次々と穴を移して昼寝犬 湖風に蓮の葉裏の白動く

成島久枝

雷猛る天界に名何か祭ごと 雷猛る天界に名何か祭ごと

武田淳子

とり入れのコンテナ並ぶトマ

ト畑 平野はじめ
送り火を出して静かな座となれり 大和千秋海棠

長城に弾く琴の音夏一日

刻惜しむ声を限りの秋の蟬 飯島伸子

客果てて盆の月夜となりけり 長谷川鶏頭子

伝言の壁に涙す原爆忌 茂木孝子

盆の月父母遠くして老いぬ 鈴木和代

亡き妻に云われし思い盆用意 小谷草洞

爽竹桃真夏の色に咲き誇り 小島てる代

語り継ぐ気持ち新に原爆忌 石橋扶美子

親と子の縁短かけれ墓洗ふ 細谷清

梅夜千終へて安堵の深眠り 高野たま

質請けの兵法五巻曝書かな 八木操苑

野仏の大きな耳や蟬時雨 長谷川清子

老重ね頼りたよられ盆用意 藤川秀子

立秋という親しめる言葉あり 川島草人

立秋という親しめる言葉あり

梅夜千終へて安堵の深眠り

質請けの兵法五巻曝書かな

野仏の大きな耳や蟬時雨

老重ね頼りたよられ盆用意

立秋という親しめる言葉あり

気は心
人間はハートなのだ!



神は知らねど 若者もすぎる天神さま

みんなの幸せや健康「無病息災」を祈るのが私たち日本の風土の中で育った者の特徴です。それは原始古代のいにしえより自然と対話してきた民族の心かもしれません。戦後の復興から高度経済成長期に自然を破壊し自然の摂理を無視してきた過程で生まれた「公害問題」「環境問題」があり、それから生まれたのが「自然・地球にやさしい」とか「自然と調和した」というものでした。本来、日本人が持つシャーマニズムが自然と共生したくらしを創り出していたのです。

それでも私たちは八百万の神々に祈りを捧げます。若者たちも恋の成就を祈り、高校・大学・会社の受験や資格試験などでの合格を祈ります。苦しい時の神頼みはいつの世も健在なのでしょう。

玉造町駅から公民館前を通り横町の茨城県指定文化財大場家住宅の横を過ぎ、内宿の根古屋集落から鹿島鉄道のガード下を抜け里集落に入る。大宮神社への参道を登ると直ぐ左上には駒留天神が祀られています。祠を構える土地の字名は天神で、周辺の字名も天神久保、馬場、馬場尻、笠掛等の地名があります。ここは、中世の豪族玉造氏の城郭の縄張り北東端鬼門に当たる場所に鎮座する大宮神社と対峙する位置にあり、町営住宅大宮団地の中央を走る道路は、流鏑馬が行われていたところでした。駒留の名前も馬を停めている場所あるいは走ってきた馬を制止させた場所であったために付けられた神社名かもしれません。里の大宮神社には、この他境内社として淡島神社ほか6社を祀っています。

学問の神様「菅原道真公」を祀る駒留神社をお参りすると、地域の人々の祈りが伝わってきます。



学問の神様「菅原道真公」を祀る駒留神社をお参りすると、地域の人々の祈りが伝わってきます。

学問の神様「菅原道真公」を祀る駒留神社をお参りすると、地域の人々の祈りが伝わってきます。





平成十二年九月二十五日（四八二号）

発行 玉造町役場

編集 総務課

〒311-3512

茨城県行方郡玉造町甲四〇四
TEL 〇二九九（五五）〇一一



町の花（ひまわり）



町の木（さくら）



町の鳥（うぐいす）

湖沼の考現学 ⑥

霞ヶ浦と生きる知恵を探る
霞ヶ浦生態系研究所長 浜田篤信

小さくて偉大な人工湖児島湖を見る（上）

先人たちの遺産―海上の干拓地―

岡山からJR宇野線で終点の二つ手前の八浜まで鈍行列車で行く、車窓からの水田と用排水路が織りなす景色に魅了されながら。列車で走った岡山から八浜の幅二五km延長三〇kmの区間が瀬戸内海を干拓して造成された。この広大な瀬戸内海の干拓は、中世末期から本格化し、江戸時代末期までに、ほぼ完成されているから、霞ヶ浦下流の干拓と時を同じくしている。用排水路は水を有効に利用する目的のために縦横に走り、素堀のものが多く川幅は広い。用排水施設も古く海を埋め尽くした先人たちの生活力の凄さに圧倒された。



明治以降の干拓と児島湖

明治以降には、現児島湖周辺に内湾状にの

こった海面が干拓された。旧岡山藩士族によって、まず、現児島湖の西側が干拓されたが、干拓権をめぐる氏族結社系と振興財閥の争いが生じ、政商財閥藤田伝三郎が干拓免許を獲得、漁場消滅や洪水を懸念する地元住民の猛烈な反対を押し切って干拓を推進した。オランダ人技士によって計画された干拓案が終戦まで続いたあと、事業は政府に引き継がれ昭和三八年に全干拓が完成している。中世末期からの干拓面積は児島湾側で一〇九〇ha、阿知渇側で五〇〇haである。明治以降の干拓についてみても五五〇〇haである。明治以降の霞ヶ浦の干拓総面積が二七〇〇haであるから、その規模がいかに広大であるかが分かる。干拓地の農業経営は変則的で、小作人に不利な条件が多く、多くの争議や農民運動が発生している。飲み水にも困窮する干拓地では、上流から流下する排水も少なく、農業用水の手当もままならなかった。水田としての劣悪な条件に加えて用水確保のために辛酸なめつとした農民のために計画された事業が児島湾の淡水化であり、一九五一年着工、一九五六年に児島湖が誕生している。農業排水路や用排水施設は古く、使い古されたものが多い。上記の歴史の中に生きる農民の想いのしからしめているところであろう。



10月 ふれあいカレンダー

15日 友引	14日 先勝	13日 赤口	12日 大安	11日 仏滅	10日 先負	9日 友引	8日 先勝	7日 赤口	6日 大安	5日 仏滅	4日 先負	3日 友引	2日 先勝	1日 赤口
総合球技大会			町議会臨時会（予定） 手話講座 19:00	腹部超音波検診 9:00		体育の日 文学散歩 総合球技大会	消防団操法大会			親子教室講演会 10:00 リハビリ 13:30	こんにちは赤ちゃん相談	乳幼児健康相談 9:00		体協ハイキング
31日 友引	30日 先勝	29日 赤口	28日 大安	27日 仏滅	26日 先勝	25日 赤口	24日 大安	23日 仏滅	22日 先負	21日 友引	20日 先勝	19日 赤口	18日 大安	17日 仏滅
ポリオ接種 13:30	集合徴収 固定二期・年金 介護一期・国保四期・年金	少年野球大会 玉造杯柔道大会			手話講座 19:00		町民ゴルフ大会		マップウォーキング 9:00		リハビリ 13:30	母子保健教室 10:00 個別相談 9:00		療育相談 13:30

保健相談センター (55) 3240
霞ヶ浦ふれあいランド (55) 3927

中央公民館 (55) 0171
図書館 (55) 1495

町民運動場
玉造町役場

(55) 3211
(55) 0111